



平成 27 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 10 月 28 日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 森 俊三

問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長(氏名) 笠原 俊幸 TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 平成 26 年 11 月 13 日 配当支払開始予定日 平成 26 年 11 月 18 日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期の連結業績(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27 年 3 月期第 2 四半期	603,727	5.5	97,614	5.8	101,141	3.9	67,589	5.9
26 年 3 月期第 2 四半期	572,184	6.6	92,224	10.3	97,332	13.2	63,820	14.6

(注) 包括利益 27 年 3 月期第 2 四半期 45,447 百万円(△67.4%) 26 年 3 月期第 2 四半期 139,489 百万円(128.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27 年 3 月期第 2 四半期	158.77	158.73
26 年 3 月期第 2 四半期	150.12	150.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27 年 3 月期第 2 四半期	2,221,589	1,846,070	80.9	4,221.81
26 年 3 月期	2,198,912	1,822,135	80.6	4,165.28

(参考) 自己資本 27 年 3 月期第 2 四半期 1,797,534 百万円 26 年 3 月期 1,773,133 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26 年 3 月期	—	50.00	—	50.00	100.00
27 年 3 月期	—	50.00			
27 年 3 月期(予想)			—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 27 年 3 月期の連結業績予想(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,180,000	1.2	183,000	5.3	190,000	5.2	120,000	5.6	281.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 4 ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27 年 3 月期 2 Q	432,106,693 株
	26 年 3 月期	432,106,693 株
② 期末自己株式数	27 年 3 月期 2 Q	6,333,305 株
	26 年 3 月期	6,413,086 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27 年 3 月期 2 Q	425,722,688 株
	26 年 3 月期 2 Q	425,115,932 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中でありませ

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報)	P. 10

(補足資料) 四半期業績の推移

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国や欧州では、回復局面と思われた景気も力強さを欠く展開となり、アジア地域などの新興国では伸び悩みの傾向が続きました。日本経済は、緩やかな回復基調をたどりましたが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動などもあり、個人消費に弱さも見られました。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の幅広い顧客への積極的な販売活動を推進するとともに、技術や品質の向上のほか新規製品の開発にも鋭意取り組んでまいりました。また、生産能力の増強や製造拠点の分散化、原材料の安定的な確保にも注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は、前年同期に比べ5.5% (315億4千3百万円) 増加し、6,037億2千7百万円となりました。営業利益は、前年同期に比べ5.8% (53億9千万円) 増加し、976億1千4百万円となり、経常利益も、前年同期に比べ3.9% (38億9百万円) 増加し、1,011億4千1百万円となりました。

また、四半期純利益は、前年同期に比べ5.9% (37億6千9百万円) 増加し、675億8千9百万円となりました。

塩ビ・化成品事業

米国シンテック社は、塩化ビニルの原料価格上昇とか性ソーダの市況低下の影響も受けましたが、住宅市場に回復が見られた米国内の需要増を取り込むとともに、世界中の顧客への販売を積極的に行うことにより底堅く収益を上げました。オランダのシンエツPVC社は出荷が順調に推移しました。国内事業は、需要の回復が見られましたものの、原料価格上昇の影響もあり、厳しい状況が続きました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ0.3% (6億9千1百万円) 減少し2,130億3百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ16.1% (54億8千8百万円) 減少し286億3千7百万円となりました。

シリコーン事業

シリコーンは、国内では電子機器向けで回復が見られ、自動車や化粧品向けも総じて順調に推移しました。また、海外でも、欧米をはじめ中国、東南アジア向けの機能製品や汎用製品が好調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ13.9% (105億2千2百万円) 増加し860億8千8百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ29.3% (41億4千7百万円) 増加し183億1千1百万円となりました。

機能性化学品事業

セルロース誘導体は、国内では、医薬用製品が堅調で、建材用製品も底堅く推移しました。一方、ドイツのSEタイローズ社は、価格競争激化の影響を受けました。豪州シムコア社は、金属珪素の市況回復もあり堅調に推移しました。また、合成性フェロモンは、上半期の前半に大口の出荷があり好調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ8.4% (42億5百万円) 増加し540億4千5百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ23.4% (13億8千6百万円) 増加し73億2千1百万円となりました。

半導体シリコン事業

半導体シリコンは、上半期の前半はスマートフォン向けをはじめ幅広い分野で旺盛な需要が続き、出荷は高水準に推移しました。上半期の後半には一部半導体デバイスメーカーの在庫調整の動きも見られましたが、出荷は総じて堅調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ5.4% (57億4千3百万円) 増加し1,114億2千6百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ12.5% (18億1千1百万円) 増加し162億7千6百万円となりました。

電子・機能材料事業

希土類磁石は、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けが好調で、大容量のハードディスクドライブ向けも底堅く推移しました。フォトレジスト製品は、半導体デバイス微細化の進展もあり、ArFレジストや多層レジスト材料などが伸長しました。また、LED用パッケージ材料も堅調でした。光ファイバー用プリフォームは、顧客の在庫調整の影響を受けました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ8.4% (70億3千5百万円) 増加し908億9千6百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ12.2% (26億2千6百万円) 増加し241億4千6百万円となりました。

その他関連事業

信越ポリマー社の自動車用入力デバイスや半導体ウエハー関連容器が堅調に推移しました。また、信越エンジニアリング社のエンジニアリング事業も底堅く推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ10.9% (47億3千1百万円) 増加し482億6千7百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ42.1% (8億6千5百万円) 増加し29億2千2百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、米国の金融緩和縮小による影響や、欧州の財政問題による影響が懸念されるほか、新興国経済の先行きも不透明です。また、国内におきましても、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や、海外景気の下振れの影響が懸念されるなど、予断を許さない状況にあります。

当社グループの主力製品の中にも、市況や原料価格の変動の影響を受けるものがあります。また、当社グループの売上の約7割が海外売上であり、為替の変動は当社の事業に影響を与えるとともに、海外子会社の業績を日本円に換算する際に影響を及ぼします。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の市場を見据え、需要の伸びを的確に捉えた販売活動を積極的に展開するとともに、世界の最適地での製造拠点の建設や既存設備の増強による事業展開を一段と加速させてまいります。さらに、生産性と品質の向上に一層注力するとともに、特長ある製品の開発や原材料の安定的な確保にも努めるなど、各事業を強化してまいります。

平成26年7月24日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しました。また、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

なお、上記の変更による、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金に与える影響や、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	363,339	366,321
受取手形及び売掛金	267,243	279,891
有価証券	274,282	324,025
たな卸資産	273,136	252,353
その他	64,850	67,549
貸倒引当金	△7,023	△7,056
流動資産合計	1,235,829	1,283,084
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	424,526	396,428
その他(純額)	296,272	298,522
有形固定資産合計	720,799	694,951
無形固定資産	19,408	17,723
投資その他の資産		
投資その他の資産	223,289	226,229
貸倒引当金	△414	△399
投資その他の資産合計	222,875	225,829
固定資産合計	963,083	938,504
資産合計	2,198,912	2,221,589

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,401	112,751
短期借入金	7,524	6,548
未払法人税等	32,118	25,447
引当金	2,796	2,893
その他	102,321	105,703
流動負債合計	254,161	253,343
固定負債		
長期借入金	7,557	7,319
引当金	258	260
退職給付に係る負債	28,127	29,376
その他	86,671	85,217
固定負債合計	122,615	122,174
負債合計	376,776	375,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,625	128,604
利益剰余金	1,541,127	1,587,174
自己株式	△34,954	△34,521
株主資本合計	1,754,218	1,800,677
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,439	14,983
繰延ヘッジ損益	493	197
為替換算調整勘定	9,451	△17,077
退職給付に係る調整累計額	△1,470	△1,245
その他の包括利益累計額合計	18,914	△3,142
新株予約権	426	312
少数株主持分	48,574	48,223
純資産合計	1,822,135	1,846,070
負債純資産合計	2,198,912	2,221,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	572,184	603,727
売上原価	422,508	444,124
売上総利益	149,675	159,603
販売費及び一般管理費	57,451	61,988
営業利益	92,224	97,614
営業外収益		
受取利息	1,725	1,757
為替差益	4,085	4,006
その他	2,902	2,299
営業外収益合計	8,713	8,062
営業外費用	3,604	4,536
経常利益	97,332	101,141
税金等調整前四半期純利益	97,332	101,141
法人税、住民税及び事業税	38,399	33,049
法人税等調整額	△5,751	△237
法人税等合計	32,647	32,811
少数株主損益調整前四半期純利益	64,684	68,329
少数株主利益	864	739
四半期純利益	63,820	67,589

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	64,684	68,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	412	4,609
繰延ヘッジ損益	39	△296
為替換算調整勘定	72,723	△27,341
退職給付に係る調整額	-	217
持分法適用会社に対する持分相当額	1,628	△71
その他の包括利益合計	74,804	△22,882
四半期包括利益	139,489	45,447
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,284	45,532
少数株主に係る四半期包括利益	3,204	△85

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	97,332	101,141
減価償却費	44,027	46,389
受取利息及び受取配当金	△2,722	△2,852
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,805	△16,991
たな卸資産の増減額 (△は増加)	20,279	17,500
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,817	4,931
その他	3,523	996
小計	154,452	151,114
利息及び配当金の受取額	3,342	3,459
利息の支払額	△401	△307
法人税等の支払額	△17,216	△37,584
営業活動によるキャッシュ・フロー	140,176	116,681
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額 (△は増加)	△125,931	△55,670
有形固定資産の取得による支出	△32,668	△34,945
投資有価証券の取得による支出	△3,114	△402
投資有価証券の売却及び償還による収入	7,268	67
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△7,296	-
その他	△16,332	△4,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△178,075	△95,371
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	927	△952
長期借入れによる収入	59	-
長期借入金の返済による支出	△779	△135
配当金の支払額	△21,245	△21,284
その他	854	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,183	△22,425
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,909	△5,075
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△46,173	△6,191
現金及び現金同等物の期首残高	363,028	362,560
現金及び現金同等物の四半期末残高	316,855	356,368

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1. 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	213,003	86,088	54,045	111,426	90,896	48,267	603,727	—	603,727
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,033	2,946	5,974	1	3,775	30,918	45,650	(45,650)	—
計	215,037	89,035	60,020	111,428	94,671	79,186	649,378	(45,650)	603,727
セグメント利益 (営業利益)	28,637	18,311	7,321	16,276	24,146	2,922	97,615	(0)	97,614

(注)セグメント間取引消去によるものです。

2. 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	213,694	75,566	49,840	105,683	83,861	43,536	572,184	—	572,184
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,903	2,262	4,789	2	2,026	28,847	39,832	(39,832)	—
計	215,597	77,829	54,630	105,686	85,888	72,383	612,016	(39,832)	572,184
セグメント利益 (営業利益)	34,125	14,164	5,935	14,465	21,520	2,057	92,267	(43)	92,224

(注)セグメント間取引消去によるものです。

各セグメントに属する主要製品・サービス

セグメント	主要製品・サービス
塩ビ・化成事業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、メタノール、クロロメタン
シリコーン事業	シリコーン
機能性化学品事業	セルロース誘導体、金属珪素、ポパール、合成性フェロモン
半導体シリコン事業	半導体シリコン
電子・機能材料事業	希土類磁石(電子産業用・一般用)、半導体用封止材、LED用パッケージ材料、 フォトレジスト、マスクブランクス、合成石英製品、液状フッ素エラストマー、ペリクル
その他関連事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、商品の輸出入、エンジニアリング

補足資料：四半期業績の推移

(単位：億円)

	2014年3月期					2015年3月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	上期累計
	2013年 4-6月	2013年 7-9月	2013年 10-12月	2014年 1-3月		2014年 4-6月	2014年 7-9月	
売上高	2,709	3,012	2,998	2,938	11,658	2,945	3,091	6,037
塩ビ・化成品	1,024	1,112	1,098	1,042	4,278	1,028	1,101	2,130
シリコーン	346	408	405	403	1,564	420	440	860
機能性化学品	238	259	273	260	1,032	272	268	540
半導体シリコン	498	558	558	516	2,132	544	569	1,114
電子・機能材料	406	432	433	438	1,709	449	459	908
その他関連	194	241	228	276	941	230	252	482
営業利益	455	466	427	388	1,738	486	489	976
塩ビ・化成品	169	172	141	119	601	140	146	286
シリコーン	70	71	88	87	318	91	92	183
機能性化学品	30	28	38	29	127	39	33	73
半導体シリコン	67	77	54	45	244	78	83	162
電子・機能材料	106	108	94	99	409	120	121	241
その他関連	11	9	7	8	36	15	13	29
経常利益	490	483	440	392	1,806	495	516	1,011
当期純利益	320	317	287	210	1,136	329	346	675
減価償却費	213	226	231	242	914	226	237	463
設備投資	288	150	137	255	831	138	249	388
研究開発費	95	108	104	125	435	103	120	223
海外売上高	1,913	2,184	2,164	2,039	8,301	2,064	2,203	4,267
連結売上高に占める割合	71%	73%	72%	69%	71%	70%	71%	71%

(注) 本補足資料における記載金額は、億円未満を切捨てにより表示しております。